

厳冬期富士山

計画書整理 No.

期 間：2023 年元日（日）

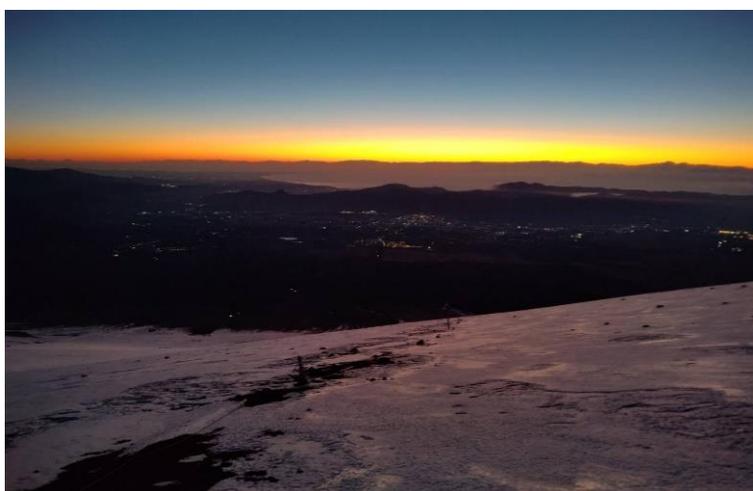
種 別：個人山行

山 域：富士山（御殿場ルート、水ヶ塚公園スタート）

参 加 者：河本

コースタイム:1:00 水ヶ塚公園 3:11 三辻 7:00 六合目 9:50 八合目 11:56 剣ヶ峰 13:00

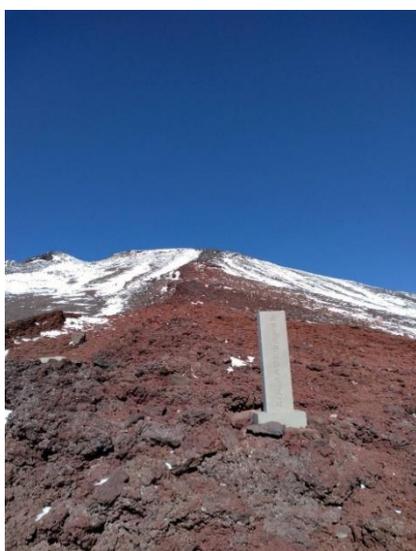
八合目 14:05 六合目 16:10 御殿場入口 17:54 水ヶ塚公園



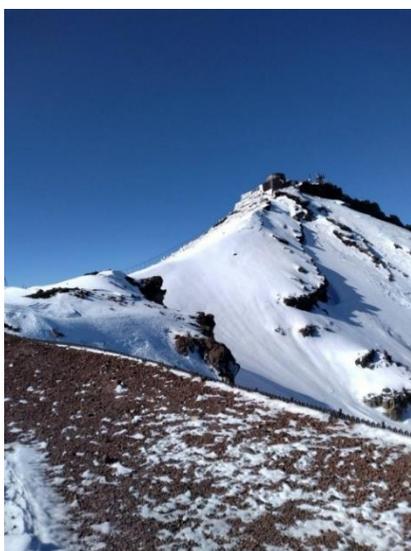
2023 年の夜明け



宝永山



長田尾根は雪が少ない



富士山測候所(剣ヶ峰)



剣ヶ峰到着

雪訓で何度も訪れていた富士山ではありますが、毎回トレーニング目的で来ていた為、実は一度も冬の富士山頂上へ訪れた事はありませんでした。毎年モヤモヤした気分で冬の富士山へ来ていたので、一度くらは冬富士山頂に立ってやろうと思い今回の山行を計画しました。

太郎坊洞門からスタートする予定でしたが、トンネルに一番近い駐車スペースに柵が設けられ立入り禁止になっていました。ちょっと進めば路肩に駐車できそうな所が何箇所かありましたが、側溝に蓋がしてない所があり脱輪する恐れがあります。駐めるなら明るい内に確認した方が良さそうです。私は仕方がないので水ヶ塚公園スタートとしました。水ヶ塚公園はトイレも使用可能で、車中泊するには快適です。

先ずは幕岩上を目指し、そこから四辻へと思っていましたが、暗くて道が分からず無駄に幕岩下へ寄り道し、更に三辻へ出てしまいました。三辻まで来れば暗闇でもニツ塚が確認できるので、上塚をかすめる様に御殿場ルート of ブル道に繋がりました。アイゼンは次郎坊付近で早々に装着。所々アイスバーンになっていました。ここから先、六合目付近までモナカ雪に足を取られそれなりに体力を消費。雪の少ない岩場を狙ってルートファインディングしつつ長田尾根記念碑に到着しました。ここから先は、長田尾根か大弛沢へ行くのが一般的だと思いますが、この雪の状態がすこぶる良かったので夏道を選択。下調べではかなり悪いと言う情報が多いですが、個人的にはそこまでは感じませんでした。確かに滑ったら終わりと言う箇所は存在しましたが、フラットフットイング&キックステップがキチンとできていれば問題ないと思いました。とは言え、雪の状態によって難易度は大きく変わってくると思うので、やはり冬山初心者は安易に取付かない方が身のためでしょう。この日の山頂は珍しく穏やかだったので、剣ヶ峰も踏む事ができました。

下山も夏道を利用しましたが、途中六合目付近から宝永山をかすめる様に、強引に須山口登山歩道に繋がりました。この日の雪の状態を加味した上での選択でしたが、雪面に所々亀裂が生じていて雪崩のリスクを感じました。また、須山口登山歩道も不明瞭で、道迷い注意です。この下山ルートは参考にしない方が良いと思います。

以上、報告になります。

河本